

2006 年度

科目名 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	対象学科・学年 文学部教福3回生 教育教福3回生	担当者 農野 寛治 岡田 直人
授業テーマ 社会福祉援助技術現場実習の事前学習と事後学習		
授業の概要と目標 社会福祉援助技術現場実習の意義を理解し、福祉に関する相談援助の専門職としての自覚を促し、専門職として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力の習得を目指す。		
評価方法 提出物、平常点（出席状況、受講態度、提出物の提出状況）を総合的に評価する。		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 社会福祉援助技術現場実習について 2. 個人票の作成 3. 実習計画書および課題の作成 4. 実習生の実習に臨む基本的態度について 5. スーパービジョンと巡回指導について 6～8. 実習記録について 9. 事前訪問について 10. 実習評価・実習報告書についてと実習直前の諸注意 11. 実習を終えて（自己評価） 12. 実習報告書の作成と実習記録について 13. 入所型施設における実習について 14. 相談機関における実習について 15. 実習報告会		